

## 地方連携推進室でのインターンを終えて

平成 27 年 9 月  
青山学院大学3年  
村山 真愛

### 1. はじめに

8月3日から31日の間及び9月10日、地方連携推進室にてインターンでお世話になりました青山学院大学3年の村山真愛と申します。大学では文学部英米文学科に在籍しており翻訳通訳について主に勉強しております。私は日本の良さを海外に向けて発信することに興味がありました。そんなときに大学の進路関係の情報が載っているサイトで今回のインターンシップについての記事を見つけその中でも特に地方連携推進室のお仕事に惹かれインターンに応募しました。

### 2. 担当した業務

地方連携推進室でお世話になった間、主にお手伝いした業務は9月10日に行われました千葉県松戸市への在京外交団の地方視察ツアーに関するものでした。参加者一覧リストの作成、参加者本人もしくは大使館への必要事項の確認、その他必要な書類作成などたくさんのお仕事に携わることができました。その他にも8月に香港で行われた風評被害対策のイベントに関わるお仕事や、地方連携推進室が発行しているリーフレットやパンフレットの改訂などのお仕事をやらせていただきました。

インターン期間中はたくさんお仕事をいただきましたが、一番印象に残っている業務はやはりツアー当日です。本来は8月31日でインターンは終了する予定だったのですが、今回は特別に9月10日のツアーに同行させていただくことになりました。

今ツアーでは佐渡ヶ嶽部屋、聖徳大学、戸定邸、そして梨園へ向かいました。佐渡ヶ嶽部屋では力士の方の練習風景を拝見し、練習後の時間に親方と女将に時間をいただき皆さんで集合写真を撮り、相撲についての質問をたくさん投げかけていました。次に向かった聖徳大学ではレセプションパーティーが開かれました。会場には松戸市を代表する商業などのブースを設置したところ外交団の方々はとても興味を持っていらっしゃいました。パーティー終了後は徳川慶喜の弟が住んでいた松戸徳川家ゆかりの戸定邸に向かい、伝統的な日本家屋を細部にわたるまでじっくりとご覧になって楽しまれていました。その後梨園へと移動し数種類の梨を食べ比べました。梨園では美味しい梨を大使館のスタッフにも食べさせたいということで大量に追加購入していた方が何名もいらっやととても印象深かったです。



ツアーに参加した外交団の方々には積極的にいろんなことを質問されていらっやっ

て松戸市についてだけではなくそれ以外の日本についてたくさんを知ろうとされていきました。私もいくつかの質問を受けたのですが、深く掘り下げた質問を受けたこともあり私自身が日本に住んでいながら日本についての知識が乏しいことが判明し、私も日本についてより知りたいと感じるようになりました。

ツアー当日は前日までの台風の影響で生憎の雨だったので、戸定邸の庭に出られなかったり梨園で梨狩りができなかつたりしましたが参加した外交団の方々に楽しんでいただいたツアーだったと思います。外交団の方々からも直接、楽しかったとの声をいただきました。今回のツアーは過去最大人数を更新するほどの盛り上がりで人数が多く書類作成などのお手伝いした準備作業はとても大変ではありましたが、こうして楽しんでいただけたということをつアーに参加し直接見ることができてよかったです。

### 3. 終わりに

地方連携推進室でのインターンでは多くのことを学びました。大学生でしか体験することができない貴重な体験ができたこと、とても嬉しく思います。漠然としたイメージしかなかった外務省の仕事も今回インターンに参加したことにより、実際働いてみたりいろんな方から話を聞いたりしたことにより詳しく知ることができました。また地方連携推進室で行われている業務は国内の魅力を海外へと発信していく上で日本の外交を支える、なくてはならないものだといインターンを通じ学びました。

最後になりましたが今回お忙しい中インターンを受け入れてくださった地方連携推進室の皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。